

第13回
磐田市長杯争奪



車椅子ツイン バスケットボール大会

入場無料

観戦自由

日本発!!
もうひとつの車椅子バスケット

2017年

8.20^{SUN}

磐田市アミューズ豊田

メインアリーナ

静岡県磐田市上新屋304番地

参加チーム

チーム名	ブロック
東北DREAMs(宮城県)	東北ブロック
ホーステール(東京都)	関東ブロック
神奈川JUNKS(神奈川県)	関東ブロック
静岡バリアーズ(静岡県)	東海・北陸ブロック
岐阜エクスプレス(岐阜県)	東海・北陸ブロック
京都サン・クロウズ(京都府)	近畿ブロック
FAITH(フェイス)(大阪府)	近畿ブロック
九州選抜	九州ブロック

タイムスケジュール

	時間
第1試合	9:40 ~ 11:00
第2試合	11:10 ~ 12:30
第3試合	12:40 ~ 14:00
第4試合	14:10 ~ 15:10
決勝戦	15:25 ~ 16:45

主催/NPO法人磐田市体育協会 主管/車椅子ツインバスケットボール大会実行委員会

後援/日本車椅子ツインバスケットボール連盟、静岡県バスケットボール協会、(公財)静岡県障害者スポーツ協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社、静岡放送

協力/磐田市、磐田市教育委員会、磐田市社会福祉協議会、東海車椅子ツインバスケットボール委員会、磐田バスケットボール協会、静岡こども福祉専門学校、市内中学校、磐田市内高校男女バスケットボール部、磐田キッズチャリティーディングクラブ(クローバース)

協賛/㈱モルテン、静岡県温室農業協同組合磐田支所、いわた茶振興協議会

お問い合わせ 大会実行委員会事務局(磐田市総合体育館内)
TEL 0538-33-3443

この大会は、重度障がい者である四肢麻痺の方がプレイヤーです。障がいに併せて3つのショット方法を駆使し、ゴールを目指します。

ツインバスケットボールについて

Q1 『ツインバスケットボール』ってなに？

A1 バスケットボールには、ゴールが合計2つありますが、ツインバスケットボールには、ゴールが合計4つあります。みなさんが知っているゴールとは別の場所に、低いゴールがあり、通常ゴールと低いゴール、ゴールが2つ（ツイン）あることから、『ツインバスケットボール』と呼ばれています。

Q2 選手はどんな人？

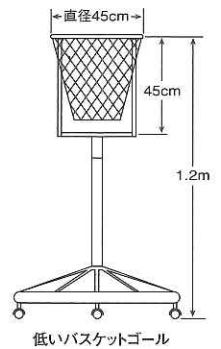
A2 ツインバスケットボールの選手は、事故や病気などのために、手と腕・足に障害（四肢まひ）があります。ほとんどの人が普段は車椅子を使用して生活をしています。年齢は、16才くらいから60才以上の人まで、さまざま、男性と女性の区別はないので、一緒にチームで活動をしています。

Q3 『ツインバスケットボール』は日本生まれ！

A3 ツインバスケットボールは、1980年頃に日本で誕生しました。現在も、日本全国で約50以上のチームが活動しています。世界の国々の人たちにも『ツインバスケットボール』を楽しんでもらうために、外国にひろめる活動もしています。

Q4 なぜ『低いゴール』がいるの？

A4 ツインバスケットボールの選手には、通常ゴールにシュートができる人と、できない人がいます。それは、体の状態によるもので、通常ゴールにシュートをできない人が、バスケットボールをしたいと思ったとき、どうすればいいでしょう。ツインバスケットボールでは、通常ゴールにシュートができない人のために、もう1つ、低いゴールを置くことにしました。そのおかげで、障害の程度がちがうみんなが、それぞれ楽しめるようになっています。



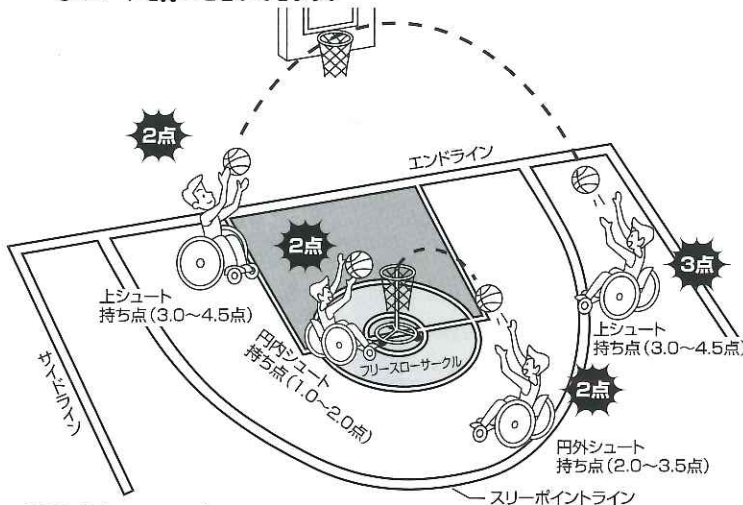
ツインバスケットボールの競技とルールを紹介

選手の障害レベルによるクラス分けについて

シュート方法	ヘッドバンド	持ち点	ゴール	障害レベル（ポジション）
フリースローサークル内	赤色	1.0~2.0	低いゴール	得点を取る選手が多いです。中でも1.5点クラスになるとシュート率が100%の選手もいます。
フリースローサークル外	白色	2.0~3.5	低いゴール	ゲームの中盤で味方を助けるプレーが中心ですが、ボール運びも行い多くの得点を取る選手もいます。
通常	無	3.0~4.5	通常ゴール	ボールを運び、ゲームをコントロールすることが多いですが、多くの得点を取る選手もいます。

(1) ゴールと点数

一般の高さのバスケットゴール（上）へのシュート、フリースローサークル内にある低いバスケットゴールへのシュートは共に2点です。ただし、一般のバスケットゴールのみ、スリー・ポイント・ラインより外側からのショットは3点、フリースローは1点です。
※持ち点が2.0~3.5点の選手はフリースローサークルの外、360度どこからでもシュートを打つことができます。



(2) 時間制限

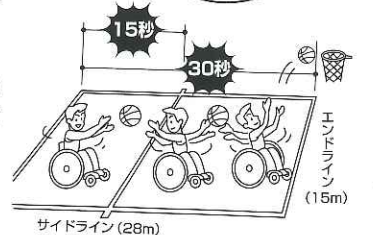
5秒・・・スロー・インは5秒以内にしなければなりません。フリースローの際に、審判からボールを渡されたら5秒以内にシュートをしなければなりません。また、5秒以内にパス、ドリブルをしなければなりません。



8秒・・・制限区域（高いゴール周辺の台形および低いゴールのある円形区域）は攻撃するプレイヤーは8秒以上いてはいけません。



15秒・・・攻撃するチームは15秒以内にフロントコートへボールを運ばなければなりません。



30秒・・・攻撃するチームは30秒以内にシュートをしなければなりません。

(3) 主なファール

◎チャージング

攻撃側の選手が、相手側の選手にぶつかること。



◎プッシング

手やからだや車椅子で相手を無理に押すこと。



◎イーガル・ユース・オブ・ハンズ（ハッキング）

相手側の選手の手や腕をたたくこと。



◎ホールディング

からだや車椅子を使って相手側選手の行動の自由を妨げること。

